## 健康保険 出産手当金 支給申請書 (被保険者/医師・助産師記入用) 健康保険の (昭·平·令 00年 0月 0日 987 654321 牛年月日 (フリガナ) ケンポ ハナコ ← 自署の場合は押印を省略できます。 6 2 氏名·印 ただし、受領を代理人に委任する場合は 健保 花子 番仔針と同じ印を畑印ください **₹ 110 - 0000** 東京都 都:道 墨田区〇〇-〇〇〇 住 所 □□マンション ×××号室 090 ( 0000 ) ×××× 太由確康の提出を事業主へ依頼」ます 事業所名称 0000(株) 提出委任 (事業主経由(依頼)する場合は √) 銀行・金庫・信組 普通 · 当座 0000 預金種別 **農協・その他(** 金融機関名称 支店・本店・出場所 1234567 その他( 口座名義 口座名義区分 被保険者(申請者)・代理人 デンセツ ハナコ カタカナで記入 本申請に基づく給付金に関する受領を代理人に委任します。 年 月 В 被保险者 人の場合にご記 (由詰者) 氏名·印 入ください。 代理人は、被保 住所 険者とは別の印 代理人 必ず押印くだ (口座名義人) 氏名·印 被保険者との関係( 申 5 ・ 回の出産手当金の申請は、 ・ 主産前の申請ですか、それとも出産後の申請ですか。 回の出産手当金の申請は、 □ 出産前の由語 🦨 出産後の由語 令和 4 年 1 月 16 日 出産予定日 台出産前の申請のときは、「出産予定日」、出産後の申請のときは、 「出産予定日」と「出産日」をご記入ください。 令和 4 年 1 月 11 日 7 出産のため休んだ期間(申請期間) 3 年 12 月 1 日 から 注:申請期間を訂正した場合は、申請者の訂正印を必ず押印ください。 4 年 3 月 8 日 まで 出産のため休んだ期間(申請期間)に対する報酬は受けましたか。 または今後受けられますか。 令和 3 年 12 月 1 日 から 「はい」と答えた場合、その報酬支払の基礎となった(なる) 280,000 □ 期間と報酬額をご記入ください。 3 年 12 月 31 日 まで 出産者氏名 出生児の数 口単胎 口多胎( 児) 出産予定年月日 令和 出産年月日 令和 年 月 В 生産又は死産の別 口生産 □ 死 産 (妊娠 か月 上記のとおり相違ないことを証明します。 年 月 医療機関名 電話番号 医師・助産師の氏名 注:この申請書は2枚1セットです。2枚目の「事業主記入用」も必ずご提出ください。 受付日付印 イナンバー記入欄(健康保険の記号番号を記入した場合は記入不要です。) マイナンバーを記入した場合、個人番号確認 本人確認をするための添付書類が必要です。 公金受取口座を利用する場合は、下記に ♥をご記入ください。(利用する場合、上記口座情報の記入は不要です。) □マイナポータル等で事前登録した公金受取口座を利用します。 ※公金受取口座を利用する場合は、支給決定までに時間を要することがありますのでご了承ください。 社会保険労務士の 提出代行者名記載欄 電設工業 健康保険組合 (令6.12)

記入もれや誤りが多いところ(特にご注意ください。)

- 健康保険の記号及び番号は、「資格確認書」「資格情報通知書(資格情報のお知らせ)」に記載されています。
- ② 被保険者が亡くなられて、相続人の方が申請される場合は、申請される方の氏名をご記入ください。 申請者が当組合の加入員でないときは、被保険者との続柄確認書類(戸籍謄本等の原本)の添付が必要です。
- **③** 被保険者(申請者)本人の自署の場合は、押印を省略できます。 ただし、給付金の受取りを代理人に委任するときは、必ず押印してください。
- 4 口座名義が被保険者(申請者)と異なる場合は、「委任状」欄の記入が必要です。 被保険者(申請者)、代理人(口座名義人)の印もれにご注意ください。 また、代理人(口座名義人)の印は、被保険者(申請者)の印とは別のものをご使用ください。

- なお、代理人(口座名義人)が当組合の加入員でないときは、被保険者との続柄確認書類(戸籍謄本等の原本)の添付が必要です。
- **5** 出産前の申請か出産後の申請か、どちらかにチェックを入れてください。
- 6 出産前の申請の場合は、出産予定日のみをご記入ください。 出産後の申請の場合は、出産予定日と出産日の両方をご記入ください。
- 申請期間をご記入ください。
  - ▶ この申請書は、ご記入いただいた申請期間が経過する前に提出することはできません。( 産前分、産後分など複数回に分けて申請することは可能です。ただし、事業主の証明などは、 その都度必要となります。)
  - ▶ 出産日が出産予定日より遅れた場合は、出産予定日以前42日から出産日以後56日目までの期間を限度として申請することができます。(42日+α+56日)
- **8** 医師又は助産師の証明を受けてください。
- ⑤ ●の健康保険の記号及び番号を記入した場合、マイナンバーの記入は不要です。 また、マイナンバーとともに国に登録している公金受取口座を振込先にする場合は√をご記入ください。 (被扶養者でない方や受取代理人は、公金受取口座を振込先に指定できません。)

※:公金受取口座を利用する場合、支給決定までに時間を要することがありますのでご了承ください。

注:この申請書を事業所(事業主)経由で提出される場合は、「被保険者情報」欄の「提出委任」に ✓ を付けてください。

この申請書は 2枚1セットです。2枚目の「事業主記入用」も必ずご提出ください。



記入もれや誤りが多いところ(特にご注意ください。)

- 1 被保険者が出産のため休んだ期間をご記入ください。(被保険者の申請期間)
- ② ●の期間のなかで、出勤や有給がある場合は、その日数をご記入ください。 出勤や有給がない場合は「0」日と記入してください。
- ❸ ●の期間に、基本給のほか各種手当などの支給がある場合は、「はい」にチェックを入れてください。
- 4 給与の種類について、該当する種類を選んでください。
- 5 賃金計算の締日及び支払日をご記入ください。
- **⑤ ⑤**で「はい」とした場合、賃金計算期間における基本給や各種手当などの支給状況をご記入ください。 また、賃金の支給状況がわかるよう、賃金計算方法や欠勤控除計算方法などをご記入ください。
- **7** 直近に支給した通勤手当についてご記入ください。支給がない場合はその理由をご記入ください。 精算・払い戻しを行った場合は、精算・払戻証明書等を添付してください。

## ■ 添付書類

給与締日単位で、申請期間の「出勤簿」及び「賃金台帳」の写し	
通勤手当の精算・払い戻しを行った場合	精算・払戻証明書等
機械処理上等の問題で、出勤簿・賃金台帳が 添付できない場合	給与締日単位で、出勤・賃金支払い状況、添付できない理由が 記載された事業主による証明書(任意様式)

※その他必要に応じて証明書等をご用意いただくことがあります。